

入林届（無人航空機を飛行させる場合の入林届）

記入例

○年 ○月 ○日

○○森林管理（支）署長 殿

届出者 住所 ○○郡○○町○○ ○番○号
氏名 森林 太郎
連絡先 000-0000-0000

下記により、国有林野内において無人航空機を飛行させるので入林届を提出します。

記

- 1 入林の場所 ○○市 ○○森林事務所管内 ○○～○○林班
- 2 入林の期間 自 ○年 ○月 ○日 至 ○年 ○月 ○日
- 3 入林の目的 ○○を撮影するため。
- 4 無人航空機を飛行させる場所等
 - 無人航空機の飛行場所又は経路（別途図面を添付）：○○
 - 無人航空機の飛行日時：○日
 - 無人航空機の飛行目的：○○のため。
 - 無人航空機の飛行高度：○○m
- 5 入林者氏名（届出者以外）
氏名、連絡先
※入林者が多数の場合は、別途入林者名簿を添付願います。
- 6 注意点の確認
以下の注意点を確認した上で無人航空機を飛行させます。
※ □内にチェック願います。
 - 無人航空機の飛行にあたっては、航空法等関係法令を遵守し、これに基づく必要な手続をとること。
 - 事故防止に万全を期すこと。特に国有林野職員から指示があった場合、これに従うこと。
 - 第三者のいない上空で飛行させること。また、第三者の立入等が生じた場合には速やかに飛行を中止すること。
 - 国有林野の貸付地上空について、貸付地の管理者が無人航空機の飛行ルールを定めている場合、当該ルールを遵守して飛行すること。
 - 不必要な低空飛行、高調音を発する飛行、急降下など、人や物件等に迷惑を及ぼすような飛行を行わないこと。特に一般の入林者や他の国有林野事業の受託者等への危害又は迷惑となる行為を行わないこと。
 - 希少な野生生物が生育・生息している地域では、営巣期間中は避ける等、生育・生息に悪影響を及ぼさないように飛行させること。特に営巣箇所が見られた場合は、当該箇所及びその周辺で飛行させないこと。
 - 無人航空機による事故が生じた場合又は無人航空機を紛失した場合は、速やかに森林管理署等に連絡すること。
 - 無人航空機の回収は入林者の責任で行うこと。
 - 別紙の入林に際しての遵守事項を守ること。

(別添)

入林者名簿

氏名	氏名
森林 次郎	森林 三郎
備考	

※入林届の提出時に入林者を確定できない特段の理由がある場合、記載は不要。その場合、備考にその理由を記載。